

「松陵小跡施設利活用ニュース」では、松陵小跡施設の利活用策検討の概要や松陵小跡施設に関わる取組みについて、泉松陵小学区内にお住まいの皆様にお知らせします。



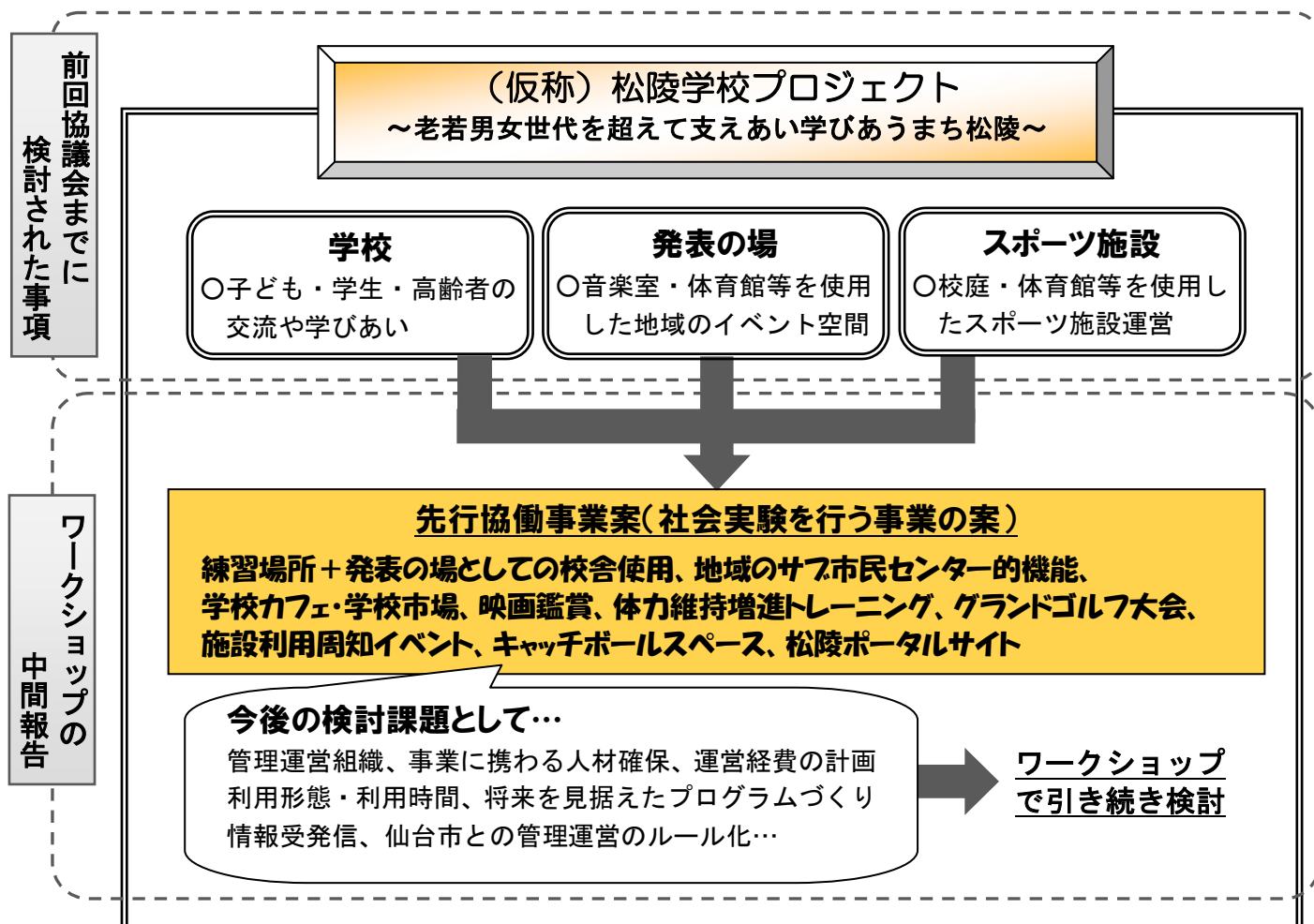
「(仮称) 松陵学校プロジェクト」の検討状況が報告されました



1月22日(水)に開催された第9回協議会では、11月から実施してきたワークショップ(作業部会)で進められている「(仮称)松陵学校プロジェクト」の検討状況について、中間報告が行われました。

「(仮称)松陵学校プロジェクト」では「老若男女世代を超えて支えあい学びあうまち松陵」をコンセプトとして「学校」「発表の場」「スポーツ施設」の3事業を優先的に行うこととしています。この3事業の具体的な内容をワークショップで検討し、下図にある9つの「先行協働事業案」としてまとめたこと、またそれらの事業案について、4月以降社会実験として順次実施する予定であることが報告され、協議会で承認されました。

今後は、「管理運営組織」「事業に携わる人材確保」など下図に記載された事業運営上の課題についてもワークショップで整理し、次回の協議会で報告を受け、その内容を踏まえて協議会として「松陵小跡施設利活用計画案」を取りまとめる予定です。





ワークショップで具体的な行動計画を検討しています



「(仮称) 松陵学校プロジェクト」の具体的な事業内容・運営主体・人員・経費・各事業の連携などを検討するため、ワークショップ(作業部会)を行っています。

メンバーは、泉松陵小学区にお住まいで参加希望のあった方、東北学院大学の協力で参加した大学生、さらには利活用協議会委員の希望者で、合わせて25名となりました。

ワークショップは11月から数回にわたり開催し、8月の第8回利活用協議会で先行して実施する事業となった「学校」「発表の場」「スポーツ施設」について、3グループに分かれて各事業の具体的な行動計画の検討を進め、前ページに記載した社会実験として行う事業の計画案をまとめているところです。

今後、「(仮称) 松陵学校プロジェクト」を進めるうえで課題となる「管理運営組織のあり方」「事業に携わる人材の確保」「運営経費の計画」「利用形態・利用時間」などについてもワークショップで検討・整理し、実験的な事業の実施に向けて準備を進めていきます。

～ 地域による跡施設維持プロジェクト～



今シーズンの畑づくりを終えました

地域による跡施設維持プロジェクト第1弾として6月から始まった「松陵小跡施設で畑づくり」は、11月まで5回にわたり、毎回20～30人の参加のもと開催されました。

ナス・トマト・トウモロコシなどの夏野菜、大根・人参などの秋野菜を栽培しましたが、途中ハクビシンによる被害がありながらも、栽培した野菜を収穫祭で味わって、今シーズンの活動を終了しました。

プロジェクトの目的としていた「跡施設の景観の維持と防犯」「参加者交流による地域活性化」については概ね達成できたものの、「計画的な栽培が難しく、地域イベントにあわせて収穫できなかった」などの反省もありました。

今後、今春からの活動に向けて準備を進める予定です。



松陵小学校跡施設利活用協議会

【次回の開催予定】

時期：3月中旬

場所：松陵市民センター2階

第2・3研修室

内容：ワークショップによる検討の最終報告

お問い合わせは…

【松陵小学校跡施設利活用協議会事務局】

(仙台市教育委員会学校規模適正化推進室)

〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目1-25-2階

TEL:214-8432 FAX:264-4428

E-mail:kyo019031@city.sendai.jp